

令和2年度 坂町議会『議員』の評価

評価期間

令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日

評価実施者

安竹 正 年齢 76 才 議員経験年数 2 年

評価日

令和 3 年 3 月 31 日

評価の分類

◎:「よくできた」 ○:「できた」 △:「努力が必要」 ×:「殆どできなかった」

主要評価項目	評価	評価理由	課題
1. 議員活動の原則 1) 議会において、特に、言論を尊重し、自らの発言に責任を持ち、意見を述べたか。	○	一般質問では、町民の立場に立って質問し、意見を述べた。	答弁に対して、深く掘り下げて再質問ができるように課題あり。
2) 町民全体の代表者としての責務を深く自覚し、自己の能力を高める活動を積極的にしたか。	○	今年度は、コロナ感染拡大防止により11月の地方議員研修（広島）の1回しか参加できなかった。研修参加報告書を議長に提出。	
3) 個別的な事案の解決だけでなく、町民全体の生活の向上を目指して活動したか。	○	町民の意見・要望等に対して一般質問で取り上げ質問した。支援者からの個別案件には、行政に要望・提案した。	
2. 自由討議の拡大 町政の課題や議会改革の推進について、議員相互間の自由討議（質問、討論）により議論を尽くして合意形成に努めたか。	△	個人的には、やや課題が残った。	
3. 議会費および政務活動費 政務活動費の用途は適正かつ活動に有効に使われたか。また、議長に対して、証書類を添付した報告書を提出したか。	○	パソコンを Windows10 に更新した。議員研修（広島）1回参加他、領収書を添付した報告書を提出した。	
4. 選挙公約の評価 1) 議会の活性化 2) 住民の声を議会に反映 3) 災害対策関連	○	一般質問に反映させた。	